

2020年10月16日
北海道標津高等学校 理科

令和2年度 海洋教育パイオニアスクール単元開発

「サケ科魚類の産卵行動学～命のはぐくみを感じる授業～」 実施要項

- 1 目的
 - ・ 海の学習を通し、標津町の海の豊かさを理解し、海洋に親しむ心を育む。また、持続可能な海洋資源の利用、寒流域の生物について学習し、海を介した時空的なつながりを尊重する態度を育成する。
 - ・ シロザケの産卵行動を標津町サーモン科学館の魚道水槽で観察し、育まれる瞬間に立ち会うことで、生命の連続性を学び、標津町の豊かな自然環境を理解する。また、高校生物の単元「動物の反応と行動～固定的動作パターン～」について学習を深める。
- 2 日時 令和 2年11月6日(金) 8:55 ~ 10:45 (1~2時間目)
- 3 場所 標津町サーモン科学館
- 4 時程 8:45 学校発 (朝学習は化学基礎で対応)
9:00 サーモン科学館着
講師紹介 魚道水槽にて観察
(産卵行動が観察できない場合もあり)
10:25 終了
10:45 学校着
- 5 講師 標津サーモン科学館 館長 市村 政樹 氏
(標津町北1条西6丁目1番1-1号 TEL0153-82-1141)
- 7 引率 鈴木 祐二 高村 慎太郎 天坂 匡志
- 8 生徒数 3年生物選択者 5名
- 9 その他
 - ・ 寒いので防寒対策
 - ・ 産卵行動が見られない場合は、解説で対応

